

## 公の施設の使用料に関するアンケート実施報告

実施期間：令和6年8月1日から令和6年8月31日まで

実施方法：オンラインでのアンケート及び施設利用者へのアンケート

オンラインでのアンケートとは、広く市民等に対し市HP、広報さやま、市公式LINE、X、Facebookで周知し、記載のURLからアクセスし入力するものです。

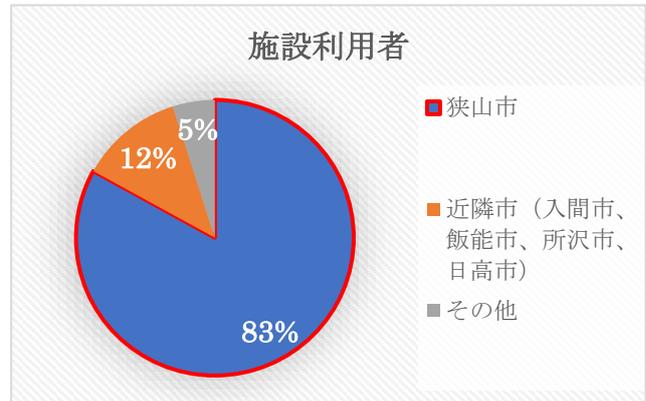
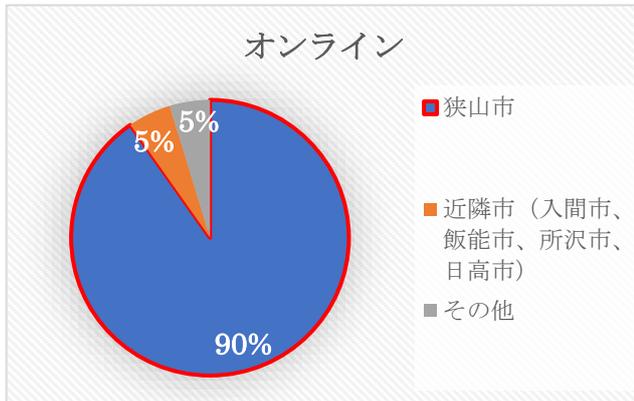
施設利用者へのアンケートとは、以下の公の施設に設置したアンケート用紙に施設利用者が記入するものです。

市民会館、市民健康文化センター、市民センター、コミュニティセンター、狭山市駅西口第一自転車駐車場、狭山市駅西口第二自転車駐車場、狭山市駅西口駐車場、地域新事業創出基盤施設、産業労働センター、農村環境改善センター、社会福祉会館、ふれあい健康センター、智光山公園、新狭山公園、狭山台中央公園、上奥富運動公園、鶴ノ木運動公園、堀兼・上赤坂公園、富士見集会所、中央公民館、堀兼公民館、狭山台公民館、奥富公民館、柏原公民館、水富公民館、新狭山公民館、富士見公民館、水野公民館、広瀬公民館、博物館、市民総合体育館、地域スポーツ施設、武道館、入曽地域交流センター

回答件数：オンラインでの回答 534 件、施設利用者の回答 903 件

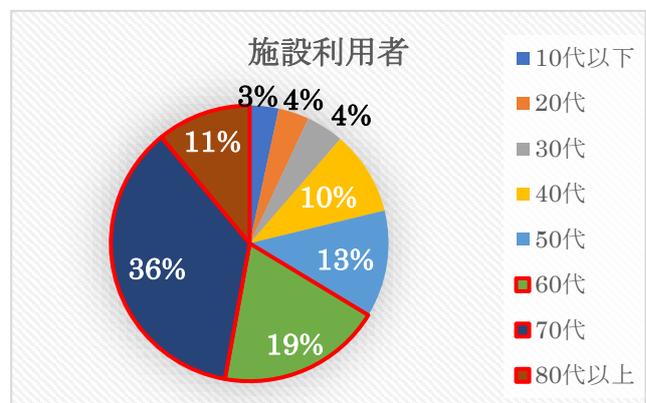
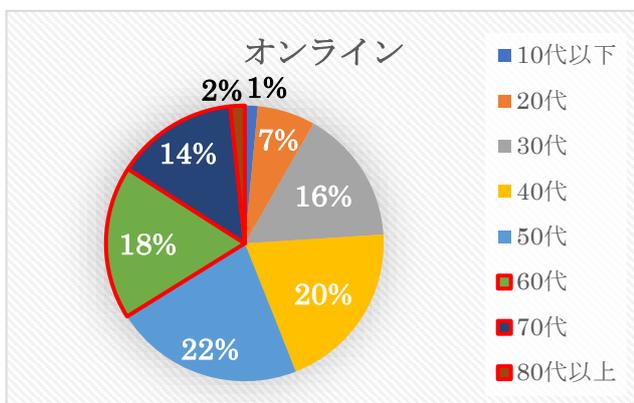
回答結果：

### (1) 住まいについて



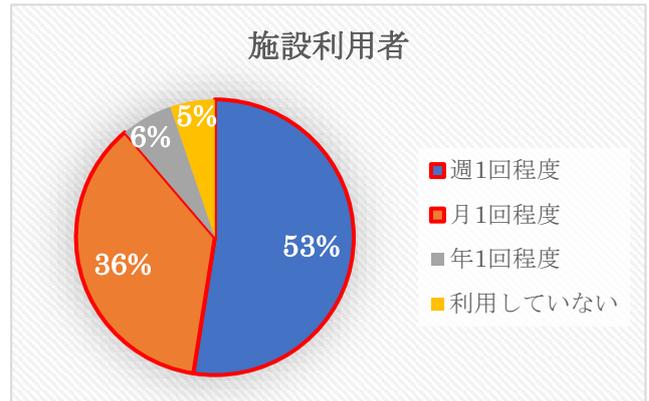
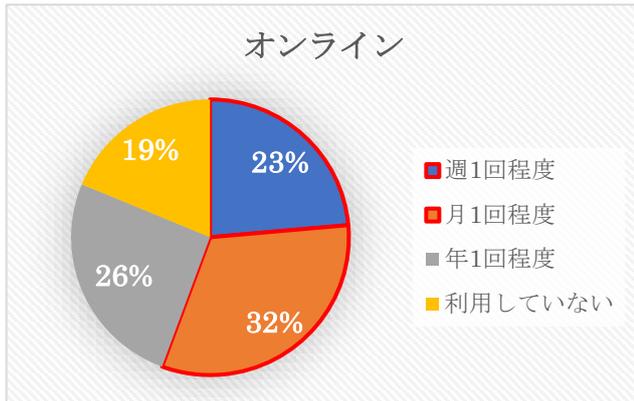
オンラインでの回答では「狭山市」が90%、施設利用者の回答では83%となりました。

### (2) 年代について



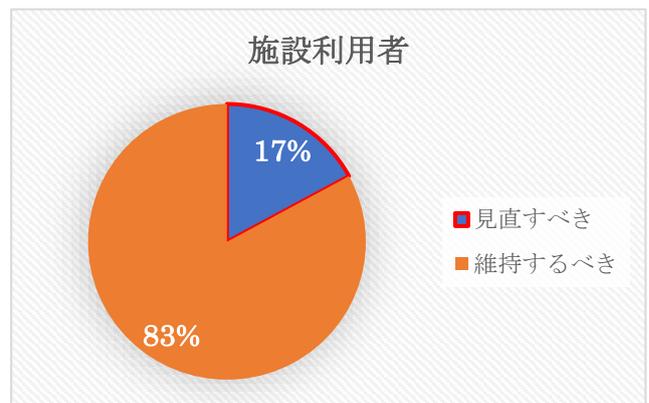
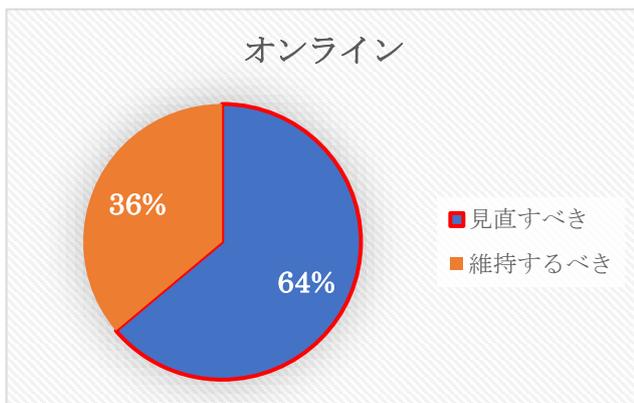
オンラインでの回答では幅広い年代が満遍なく答えていて、施設利用者の回答では60代以上が66%を占めています。なお、施設利用者の59%は公民館利用者です。

(3) 利用頻度について



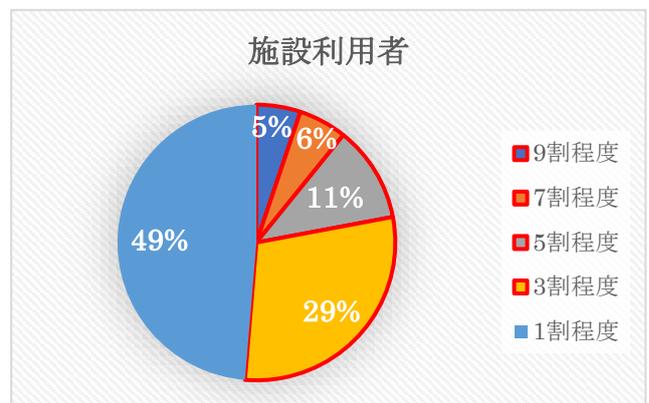
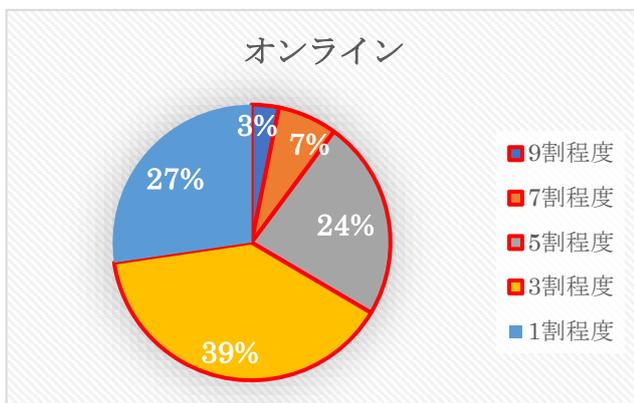
オンラインでの回答では「週1回程度」又は「月1回程度」が55%、施設利用者の回答では89%となりました。

(4) 経費に対する利用者の負担割合について



オンラインでの回答では「見直すべき」が64%、施設利用者の回答では17%となりました。

(5) 経費に対しての利用者の負担割合の程度について



オンラインでの回答では「3割程度から9割程度まで」が73%、施設利用者の回答では51%を占めています。公の施設のうち使用料の支払いがある施設での管理運営経費に対する利用者の負担割合は、現在約15%であり、今後、負担割合を適正と思われる金額に改定することについては、概ね理解が得られていると考えられます。